

自己評価票

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営			
1. 理念と共有			
1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	法人理念を掲げて運営している。また、法人理念に基づいて事業計画を立てている。	左記：継続
2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	法人理念を事務所内に掲示し、意識付け理解できている。	左記：継続
3	○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	玄関に運営規定、契約書、重要事項説明書の内容を掲示している。また、グループホーム玄関にも法人理念を掲示している。	左記：継続
2. 地域との支えあい			
4	○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	野菜を植えたりする時に近所の方からアドバイスを頂いたり、地域の方が作られた野菜を頂いたりしている。	左記：継続
5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	回覧版で知り得た地区の行事に積極的に参加している。	○ 左記：継続 地区の行事をしっかりと把握し、行事に参加しやすい様に計画を立てていく。

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>6</p> <p>○事業所の力を活かした地域貢献</p> <p>利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる</p>	<p>町からの委託事業である認知症予防教室を地区の公民館等で実施している。</p>	<p>○</p>	<p>左記；継続 運営推進会議を通して、どんな事を必要としているのか、地域の方の声を聞いていきたい。</p>
<p>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</p>			
<p>7</p> <p>○評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>	<p>評価を元に、毎年事業計画やISO実行目標を職員間で話し合いながら立てている。各職員、目標に沿って具体的に行動できている。</p>		<p>左記：継続</p>
<p>8</p> <p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議にて、サービスの実際や評価への取り組みを報告している。その中で頂いた意見を、職員会議で話し合い、より良いサービスの向上を目指している。</p>		<p>左記：継続</p>
<p>9</p> <p>○市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>下諏訪町より委託事業を受けている。実施を併施設職員と共に行っている。</p>		<p>左記：継続</p>
<p>10</p> <p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p>	<p>現在、制度を活用する利用者様がない状況である。</p>	<p>○</p>	<p>地位権利擁護事業、成年後見人制度について勉強していく。</p>
<p>11</p> <p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>エリア内で勉強会を実施しており、職員正しく理解できている。現在、虐待がある事実はない。</p>		<p>左記：継続</p>

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制			
12	○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	入居の際、重要事項説明書・契約書をひと通り説明し、ご家族より同意を得ている。また、解約の際は契約書の内容に基づいて利用者様、ご家族と話し合いを一緒に考える様にしている。	左記：継続
13	○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	職員が、意見・不満・苦情を「つぶやき」という形で聞き取っている。また、介護相談員が来て下さり、利用者様との話の中で、希望や要望を聞き取って下さる事もある。	左記：継続
14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	グループホーム新聞を配布したり、個々のアルバムを作成している。また、金銭管理については「お小遣い帳」を作っている為、毎月事務員が、出納報告を行っている。	左記：継続
15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	苦情受け付けから解決までの手順、受付担当者の連絡先が記載してある用紙がグループホーム玄関に掲示してある。また、第三者委員を設置している。	左記：継続
16	○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	月1度の職員会議の中で、意見や提案を聞いている。また、管理者と職員が定期的にミーティングを行っている。	左記：継続

グループホームグレイスフル下諏訪

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
17	○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	利用者様の予定に合わせて勤務表を作成するようにしている。勤務表を作成後、各職員が見直しを行い勤務調整している。		左記：継続
18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	異動者・離職者をあらかじめ、ご家族、利用者様に、配布している新聞でお伝えするようにしている。また、利用者様に混乱を招かないように、後任者との引継ぎをしっかりと行っている。		左記：継続
5. 人材の育成と支援				
19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	併設施設を含めて勉強会は年間を通して行っている。法人以外で行われる研修も年間計画に入れ、研修会に参加している。		左記：継続
20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	相互の活動が共有できるように、今後他施設との交流を深めていきたい。	○	相互交流(諏訪圏域グループホーム交流会)が開催されている為、勤務の都合がつき次第、管理者は参加を前向きに検討する。
21	○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	法人長野エリアの親睦会があり、そちらの行事に参加して気分転換を行っている。また、昼食後等に休息を促している。		左記：継続

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
22	<p>○向上心を持って働き続けるための取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている</p>		左記：継続
<p>II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</p> <p>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</p>			
23	<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている</p>		左記：継続
24	<p>○初期に築く家族との信頼関係</p> <p>相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている</p>		左記：継続
25	<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>		左記：継続
26	<p>○馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>		左記：継続

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援			
27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	食事作り、お掃除等を一緒に行い、職員が分らないところは、利用者様にお聞きしたりしている。また、食事を一緒に摂っている。	左記：継続
28	○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	利用者様の様子を、常にご報告させて頂いている。また、ケアプランの作成にも協力して頂いている。	左記：継続
29	○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	グループホームの行事に参加して頂いたり、夏には暑中お見舞い、お正月には年賀状を出している。	左記：継続
30	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	ご家族に協力して頂き、馴染みの方には、暑中見舞いや年賀状を送ったりしている。また、お盆やお正月は自宅へ帰省出来るように呼びかけている。	左記：継続
31	○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	利用者様同士が関わり合えるようなスペースを作っている。お話好きな利用者様がお話を盛り上げてくださり、皆さん孤立されずに生活している。	左記：継続

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
32	<p>○関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている</p>	<p>年賀状などのやり取りをしている場合がある。また、電話等で連絡を取り合い、退居後の相談支援をしている。</p>	<p>左記：継続</p>
<p>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p>			
<p>1. 一人ひとりの把握</p>			
33	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>「利用者様プロフィール表」やアセスメント用紙を活用し、ご本人の希望や意向の把握に努めている。また、「利用者様のつぶやき」からも聞き取りをしている。</p>	<p>左記：継続</p>
34	<p>○これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>	<p>面接時に得た情報を「フェイスシート」に書きとめている。また、入居される前に「利用者様プロフィール表」をご家族に作成して頂き、生活状況等を把握している。</p>	<p>左記：継続</p>
35	<p>○暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている</p>	<p>個人記録に一日の様子を記入し全職員、現状の把握に努めている。</p>	<p>左記：継続</p>
<p>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>			
36	<p>○チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>常々、本人や家人に相談しながらケアの方針を立てて、介護計画書を作成している。</p>	<p>○</p> <p>左記：継続 カンファレンスにご家族も参加して頂くよう呼びかける。</p>

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37 ○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	3ヶ月に1度、見直しを行っている。また、身体状況や認知症進行に応じて見直しを行っている。その都度、家人と相談している。		左記：継続
38 ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	介護計画書をカルテにはさみ、職員同士で情報共有している。利用者様の変化やつぶやかれた事、ひやり・ハットについても記録に残している。		左記：継続
3. 多機能性を活かした柔軟な支援			
39 ○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	必要に応じて病院受診や個別の外出を行っている。また、利用者様のご家族が宿泊できる様にしている。		左記：継続
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働			
40 ○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	ボランティアの方に来て頂き、歌やマジックを披露して頂いており、利用者様にとっても好評である。また、併設施設と一緒に年に一度、合同で避難訓練を行っている。		左記：継続
41 ○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	併設施設に老健と特養がある為、そちらの相談員に相談し、利用者様を受け入れて頂く事がある。		左記：継続

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
42 ○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	全体の入居状況をお伝えするようにしている。現在は、個々の状況で困っているケースはない為、必要に応じて協働していく。		左記：継続
43 ○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	利用者様にそれぞれ主治医がいる為、心身の変化や異常があった時は電話等で相談している。		左記：継続
44 ○認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	利用者様の主治医に相談し、それぞれ、指示を仰いでいる。		左記：継続
45 ○看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	併設施設の看護師に体調不良の方を見て頂いたり、相談にのって頂いている。		左記：継続
46 ○早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	ご家族と連絡を取り合ったり、病院へ様子を伺いに行き相談している。		左記：継続
47 ○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	利用者様に異常が生じた場合、ご家族、主治医に今後の方針を相談した上で、カンファレンスを開き今後の話し合いを行っている。		左記：継続

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
48	<p>○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p>		左記：継続
49	<p>○住み替え時の協働によるダメージの防止</p> <p>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている</p>		左記：継続
<p>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1)一人ひとりの尊重</p>			
50	<p>○プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>		左記：継続
51	<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>		左記：継続

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
52 ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者様の生活を基準に業務を考えている為、臨機応変に対応できるようになっている。利用者様のつぶやきに耳を傾け、それに従って生活して頂いている。		左記：継続
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援			
53 ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	その日の洋服は、利用者様に決定して頂いている。理美容に関しては、ご家族に行きつけの所があるのかを伺い、ご家族がカットへお連れしている方もおられる。また、こちらでお店を決めさせて頂き、ご本人の希望と合えば、そちらへお連れしている。		左記：継続
54 ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	献立を考えたり、お買い物へ行って食材を調達する事を一緒に行っている。また、準備、食事、後片付けも一緒に行っている。		左記：継続
55 ○本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	ご家族、主治医と相談したうえで、好みの物を楽しんで頂く様に支援している。		左記：継続
56 ○気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	利用者様の排泄パターンを個別に把握し、トイレ誘導が必要な方には誘導を行っている。		左記：継続

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>		左記：継続
58	<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している</p>		左記：継続
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援			
59	<p>○役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>		左記：継続
60	<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>		左記：継続
61	<p>○日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>		左記：継続

グループホームグレイスフル下諏訪

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
62	○普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	個別レクリエーションを行い、希望に添った所へお出かけしたり、家族との食事会や一泊旅行を開催している。		左記：継続
63	○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	事務所の電話を希望があればつなぐ様にしている。手紙を書きたいと言われる方には、便箋と封筒を用意して書いて頂いたりしている。		左記：継続
64	○家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	利用者様と面会に来られた方に、お茶をお出ししたり、椅子をお貸しし、話しやすい空間を作っている。		左記：継続
(4) 安心と安全を支える支援				
65	○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	全職員に「身体拘束」についての勉強会に参加してもらい、理解した上で、拘束をしないケアに取り組んでいる。身体拘束行っていない。		左記：継続
66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	勉強会にて、日中鍵を掛ける事への弊害、鍵を掛けない事で起こるリスクをそれぞれ理解してもらっている。日中、玄関に全く鍵をかけていない。		左記：液族

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
67 ○利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	ケアプランにて「出来る事・出来ない事」を見極め、トイレ誘導、入浴介助等、その方に応じた介助を行っている。		左記：継続
68 ○注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	薬や洗剤、刃物等の注意が必要な物品については、管理のマニュアルがある。それに従って整備している。		左記：継続
69 ○事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	事故報告への記載、ひやりはっとの活用を行い、個別の対応策をたてて再発防止に努めている。また、各種マニュアルを整備しており、全職員で周知している。		左記：継続
70 ○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	緊急時の手当てについての勉強会を定期的に行っている。また、急変時対応マニュアルに添って対応している。		左記：継続
71 ○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	定期的に、避難訓練を実施し、避難経路の確認や消火器の場所を確認している。また、火災発生、消火活動マニュアルを確認している。	○	左記：継続 地域の皆さんと防災について話し合う。地区の分団長に運営推進会議に参加して頂くように呼びかける。
72 ○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている	ケアプランの提示、面会時に利用者様に起こりえるリスクについてお話しするようにしている。また、利用者様の意見、ご家族の意見を踏まえて、一番良い対応策を考えるようにしている。		左記：継続

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援			
73	○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	体調の変化があった場合は、主治医、ご家族へ連絡させて頂き、必要であれば病院受診を行っている。	左記：継続
74	○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	処方箋をカルテの中にはさんでおり、全職員が把握できるようになっている。また、内服薬の変更や症状の変化がある場合は、個人記事に記載している。	左記：継続
75	○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	乳製品を定期的に摂る様に促し、ラジオ体操、散歩など、なるべく体を動かすように心掛けている。また必要であれば、主治医に相談をしている。	左記：継続
76	○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	口腔ケアの勉強会を行い、全員毎食後歯磨きを促している。また、口臭予防の為、水歯磨きで口をゆすいで頂いている。	左記：液族
77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	利用者様の咀嚼、嚥下の状態に合わせて、食事の対応を行っている。また、栄養のバランスについては時折、併設施設の栄養士に確認してもらっている。	○ 左記：継続 今後、献立作成や、栄養バランスについて併設施設の栄養士に依頼し、勉強会を行う予定。

グループホームグレイスフル下諏訪

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
78	○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	感染予防マニュアルに沿って対応している。入居時に、情報診断提供書の提出を依頼し、感染の疑いが無いか確認を伺っている。		左記:継続
79	○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	利用者様、職員共に、食材を扱う際は、「正しい手洗いの方法」を元に手洗いを実施している。まな板、包丁、シンクはアルコール除菌に努めている。賞味期限切れの物に関してはすぐに廃棄処分している。		左記:継続
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり				
(1)居心地のよい環境づくり				
80	○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	玄関先に花を飾っている。花壇の家庭菜園には野菜を植え、地域の方にアドバイスを頂いている。また、玄関前にベンチを購入し皆さんでお話できるスペースを設けている。		左記:継続
81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	玄関には季節のお花を飾ったり、季節に合わせた絵画を飾っている。また、不快な音が無いようにテレビの音、生活から出される音に、配慮を行っている。	○	左記:継続 食堂の証明が暗い為、照明の増設を検討する。
82	○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	食堂の机のほか、ソファを設置し、一人になりたい方はそこで、雑誌や新聞を読まれている。また、そのスペースで、気の合う仲間同士で、ゆっくりお話をされている。		左記:継続

グループホームグレイスフル下諏訪

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>		左記：継続
84	<p>○換気・空調の配慮</p> <p>気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている</p>		左記：継続
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり			
85	<p>○身体機能を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>		左記：継続
86	<p>○わかる力を活かした環境づくり</p> <p>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している</p>		左記：継続
87	<p>○建物の外周リや空間の活用</p> <p>建物の外周リやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている</p>		左記：継続

( 部分は外部評価との共通評価項目です)

V. サービスの成果に関する項目		
項目		取り組みの成果 (該当する箇所に○をつけること)
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者の <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	<input type="radio"/> ①毎日ある <input type="radio"/> ②数日に1回程度ある <input type="radio"/> ③たまにある <input type="radio"/> ④ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての家族と <input type="radio"/> ②家族の2/3くらいと <input type="radio"/> ③家族の1/3くらいと <input type="radio"/> ④ほとんどできていない
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	<input type="radio"/> ①ほぼ毎日のように <input type="radio"/> ②数日に1回程度 <input type="radio"/> ③たまに <input type="radio"/> ④ほとんどない

グループホームグレイスフル下諏訪

項目		取り組みの成果 (該当する箇所には○をつけること)	
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	<input type="checkbox"/>	①大いに増えている
		<input checked="" type="checkbox"/>	②少しずつ増えている
		<input type="checkbox"/>	③あまり増えていない
		<input type="checkbox"/>	④全くいない
98	職員は、生き活きと働けている	<input type="checkbox"/>	①ほぼ全ての職員が
		<input checked="" type="checkbox"/>	②職員の2/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	③職員の1/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	④ほとんどいない
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="checkbox"/>	①ほぼ全ての利用者が
		<input checked="" type="checkbox"/>	②利用者の2/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	③利用者の1/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	④ほとんどいない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	<input checked="" type="checkbox"/>	①ほぼ全ての家族等が
		<input type="checkbox"/>	②家族等の2/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	③家族等の1/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	④ほとんどできていない

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

近くに、神社があり皆さん自由にそちらに散歩へ行ける様になっている。回想法を意欲的に取り組んでいる。